

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 16 年 7 月 15 日 (2004.7.15)

【公開番号】特開 2002-350354 (P2002-350354A)

【公開日】平成 14 年 12 月 4 日 (2002.12.4)

【出願番号】特願 2001-159092 (P2001-159092)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 N 21/84

B 0 7 C 5/00

【F I】

G 0 1 N 21/84 Z

B 0 7 C 5/00

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 6 月 19 日 (2003.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

すなわち、先ず起動時に最初に感知された色（フロー中の起動時色）に応じて、次に感知されるべき色が決定される。例えばいま、起動時にティッシュカートン 2 B がカメラ 1 0 の撮影位置にあったとすると、その感知結果に基づいて制御装置 1 2 が起動時色を B 色と判定し、これに応じて次に感知予定の色を C 色に定める。ここで、次に実際に感知された色（フロー中の感知色）が C 色であると、制御装置 1 2 は正規の順番が維持されていると判断し、さらに次に感知予定の色を D 色に定める。ここで例えば次の感知色が D 色以外、例えば図 4 に示すように C 色のティッシュカートン 2 C が感知されると、制御装置 1 2 は順番が異なっていると判断し、電磁弁 3 1 を所定のタイミングで解放させる。これによって図 5 に示すように、順番の異なる C 色のティッシュカートン 2 C に向けてエアーが噴射され、当該ティッシュカートン 2 C が排出シュート 2 0 へ弾き出される。制御装置 1 2 は、次の感知色が D 色になるまで排出を繰り返す。以降は同様に、一回の感知結果毎に順番がチェックされ、必要に応じて排出動作がなされる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】

